

ヤマト運輸株式会社と「脱炭素社会の推進に関する協定」を締結します
～運輸・物流分野から、持続可能な未来を共に築く！～

千葉市では、脱炭素社会の推進を図るため、ヤマト運輸株式会社と「脱炭素社会の推進に関する協定」を締結しますので、お知らせします。

また、同協定の締結式を行いますので、併せてお知らせします。

1 趣旨

本市では、本年3月に「千葉市地球温暖化対策実行計画」を策定し、市民・事業者・行政等の様々な主体が意識を共有し、取り組みを進めているところです。

本市に主管支店の一つを置くヤマト運輸株式会社は、ヤマトグループ環境方針のもと、「エネルギー・気候」を重要課題（マテリアリティ）の一つと特定し、気候変動に対する取り組みを強化しています。

本協定を締結することにより、地球温暖化対策の必要性を共有し、連携を強化しながら脱炭素社会を推進していきます。

2 協定による連携事項

- (1) 温室効果ガス排出量の削減に関すること
- (2) 環境学習・教育の推進に関すること
- (3) 再生可能エネルギーの活用に関すること
- (4) 適応策の推進に関すること
- (5) その他脱炭素社会の推進に関すること

3 協定締結式

- (1) 日時
令和5年10月12日（木）14：30から（市長定例記者会見終了後）
- (2) 場所
市役所高層棟4階 市長応接室
- (3) 出席者
ヤマト運輸株式会社 千葉主管支店長 金原 竜次 様
千葉市長 神谷 俊一

4 協定に基づく令和5年度の取り組み（予定）

- (1) 市有施設への宅配便ロッカー新設・増設（11月1日稼働開始）
- (2) 令和5年度千葉市環境学習重点実施校における出張授業の実施

5 添付資料

脱炭素社会の推進に関する協定書（案）

令和5年度の取り組みについて

(1) 温室効果ガス排出量の削減に関すること

● 公共施設への宅配便ロッカー新設・増設

Packcity Japan株式会社がオープン型宅配便ロッカー「PUDOステーション」を市有施設に新設・増設することで、周辺住民の利便性向上と宅配便の再配達削減を図り、CO₂排出量の削減を目指す。



参考 PUDOステーション（4列）

【宅配便ロッカーの新設・増設先】

- 設置場所 : 新庁舎（新設）、緑区役所（増設）、美浜区役所（増設）、高洲CC（増設）
- 事業実施時期 : 11月1日（水）稼働開始

(2) 環境学習・教育の推進に関すること

● 環境学習重点実施校（※）における出張授業の実施

令和5年度千葉市環境学習重点実施校の一部小学校において、ヤマト運輸の環境に関する取り組みについての出張授業を実施することで、小学生の環境教育を推進する。

※環境教育を推進するため、環境学習を重点的に行う市立の小学校及び中学校（小学校6校、中学校6校を指定）

【今年度のお出張授業の実施先】

- 犢橋小学校
授業日：11月22日（水）
- 瑞穂小学校
授業日：12月8日（金）



画像提供：ヤマト運輸株式会社